2011年3月期
第2四半期決算説明会

2010年11月5日
株式会社ユタカ技研

ご説明内容

YUTAKA
Clean for the Future

Ⅰ．2011年3月期 第2四半期決算概況

Ⅱ．2011年3月期 見通し

Ⅲ．その他 事業状況

2011年3月期
第2四半期決算概況

第2四半期決算概況 ＜連結＞

(単位:億円)

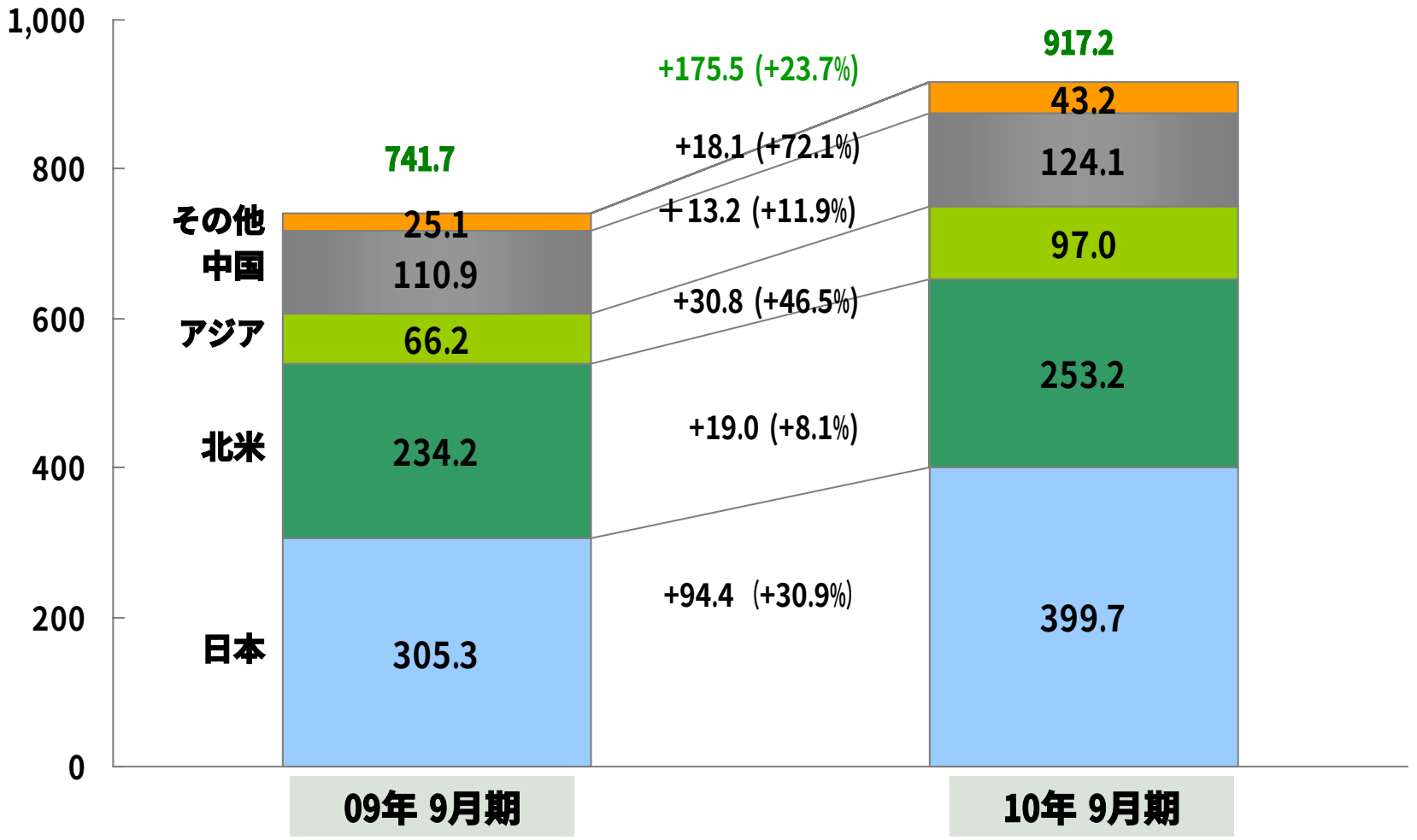
	09年 9月期	10年 9月期	前年同期比
売上高	741.7	917.2	23.7%
営業利益	8.3	59.9	615.3%
経常利益	6.3	57.5	808.8%
四半期純利益	△1.9	34.8	-
1株当り四半期純利益	△13.10円	234.96円	+248.06
1株当り中間配当金	11.0円	15.0円	+4円
	($1=\95)	($1=\88)	

客先受注増と生産体質強化施策、固定費削減効果の寄与で増益

第２四半期決算概況 ＜連結＞　地域別売上高

（セグメント間の内部売上高又は振替高を除く）

（単位：億円）

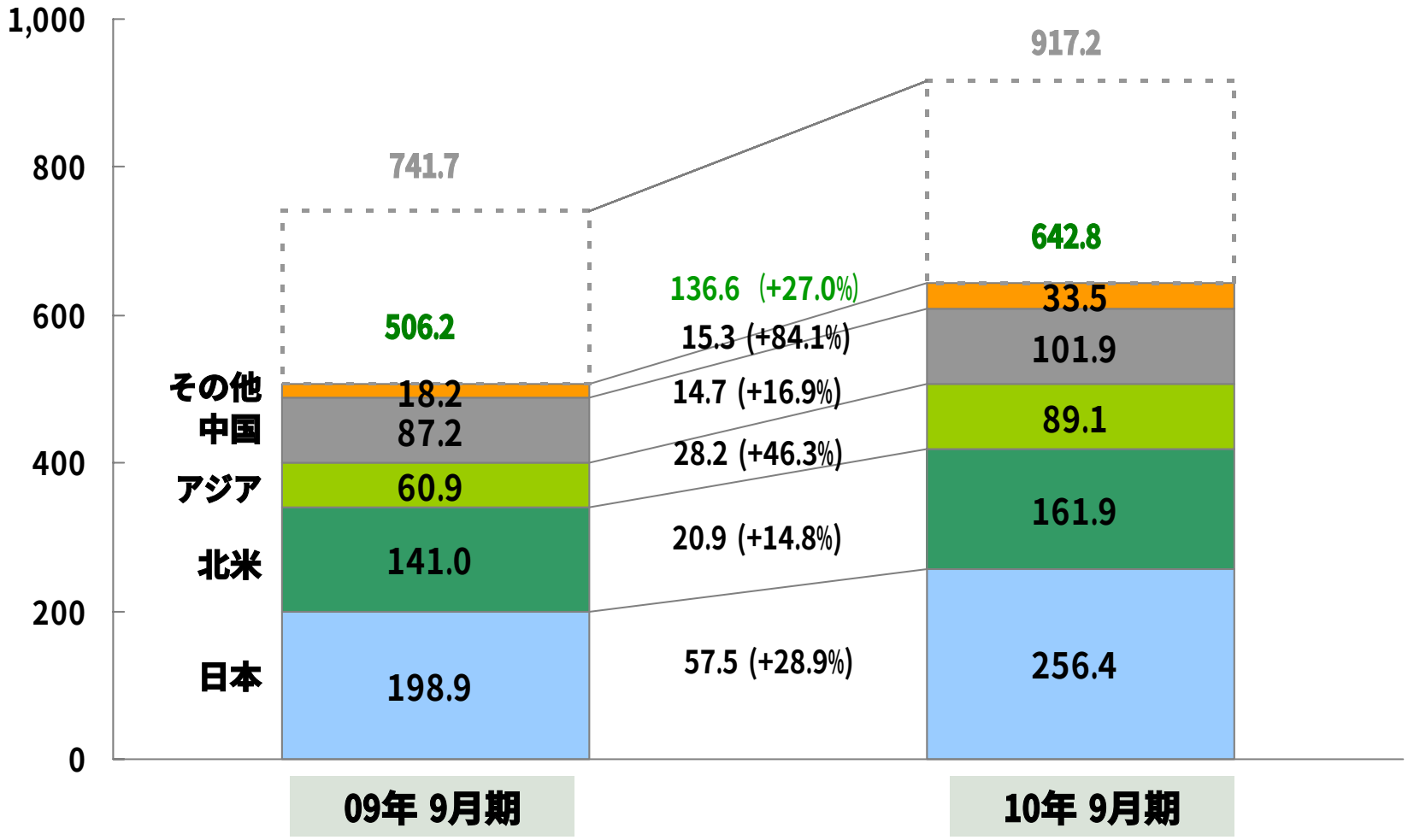


全ての地域で増収。日本、アジアが大幅増。

第２四半期決算概況〈連結〉地域別売上高（キャタリスト抜き）

（セグメント間の内部売上高又は振替高を除く）

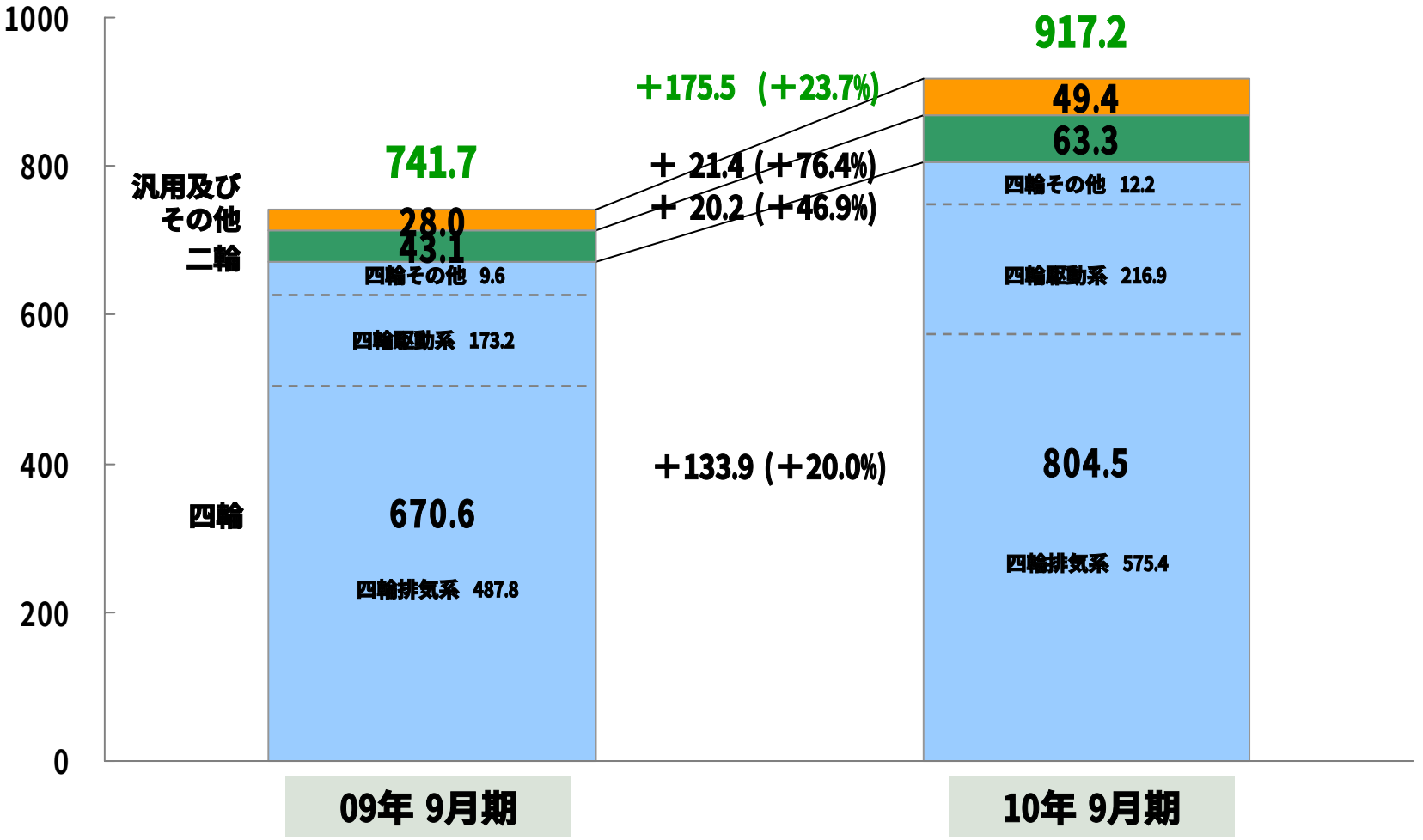
（単位：億円）



キャタリスト抜きでも全ての地域で増収

第2四半期決算概況 ＜連結＞　製品別売上高

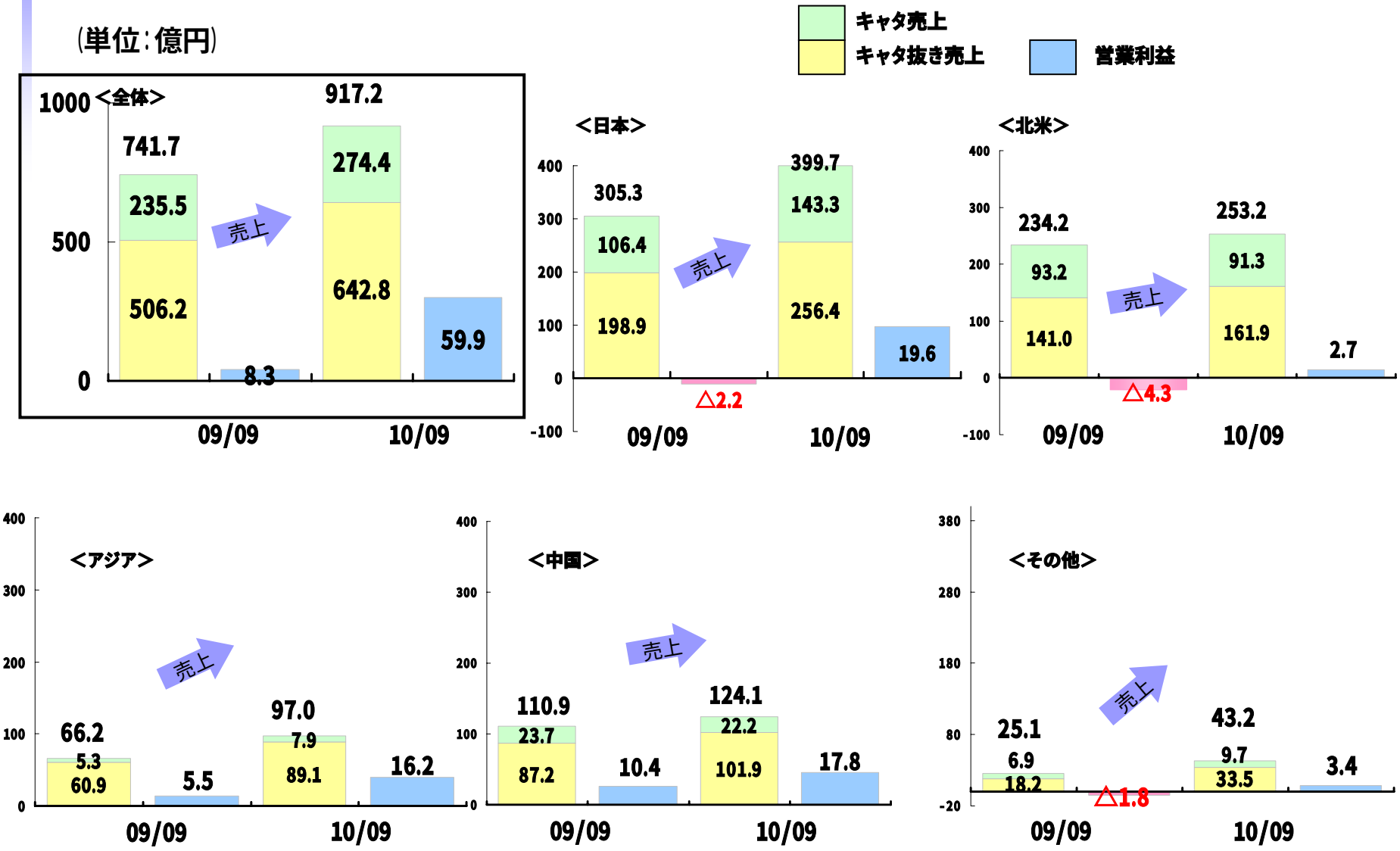
（単位：億円）



売上高はすべての製品で増収

第２四半期決算概況 ＜連結＞　地域別営業利益

(単位:億円)



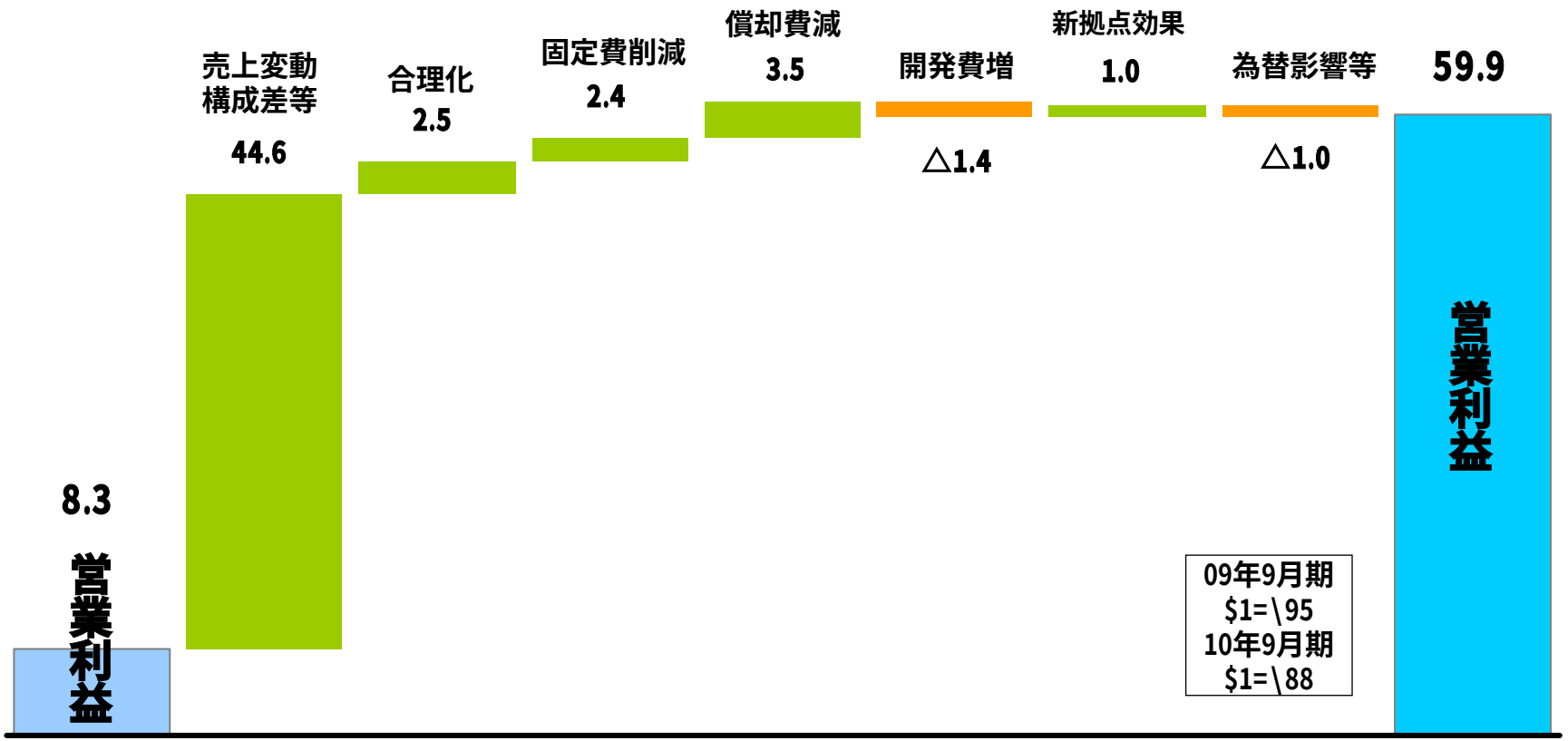
全ての地域で増収増益（日本、北米、その他は黒字化）

第2四半期決算概況＜連結＞営業利益 増減要因

(単位:億円)

売上高:741億円

売上高:917億円



09年 9月期

10年 9月期

前期に強化した生産･収益体質の寄与と、増収効果等で大幅増益

2011年3月期
見通し

通期見通し ＜連結＞

(単位：億円)

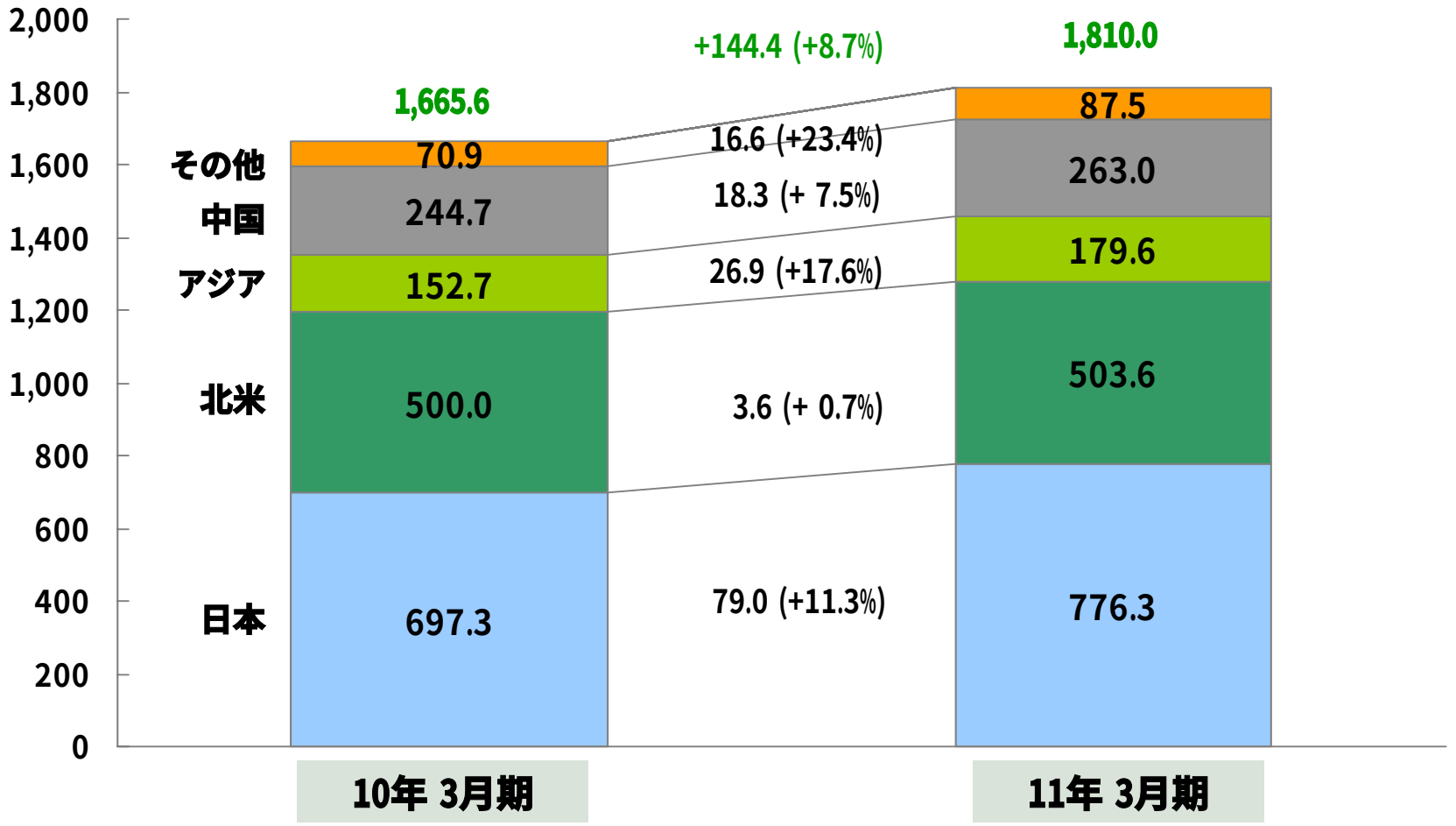
	10年 3月期	11年 3月期	増　減　率
売　　上　　高	1,665.6	1,810.0	8.7%
営　業　利　益	68.5	87.0	26.9%
経　常　利　益	66.0	84.0	27.1%
当　期　純　利　益	39.2	46.0	17.3%
1　株　当　り 当　期　純　利　益	264.63円	310.42円	45.79円
1 株 当 り 配 当 金	30.0円 ＊中間 11円 , 期末 19円	30.0円 ＊中間 15円 , 期末 15円	-
	($1=\92)	($1=\84)	

為替影響はあるものの、増収増益を見込む

通期見通し ＜連結＞　地域別売上高

（セグメント間の内部売上高又は振替高を除く）

（単位：億円）

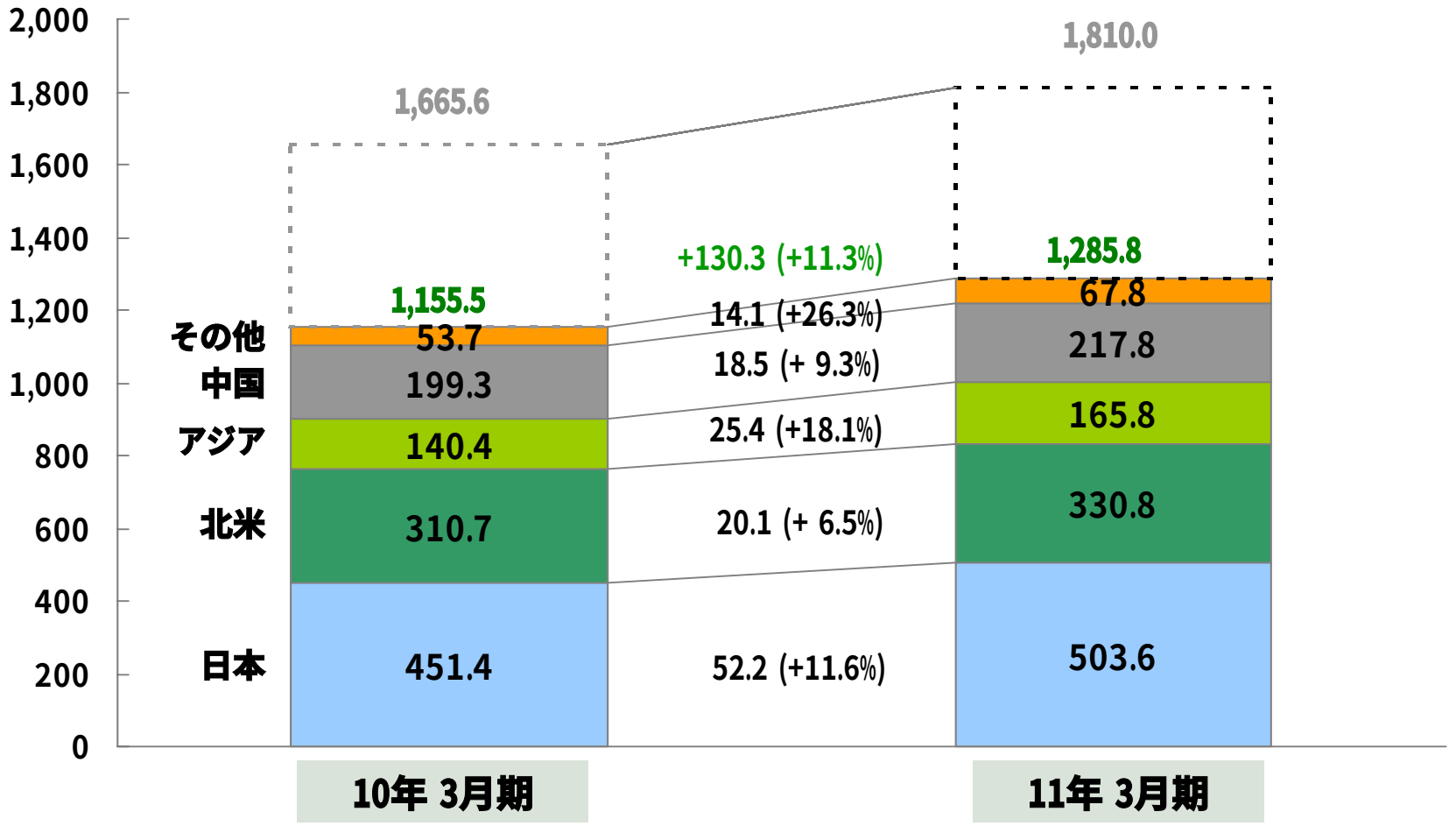


為替影響はあるものの、全地域にて増収

通期見通し ＜連結＞　地域別売上高 (キャタリスト抜き)

(セグメント間の内部売上高又は振替高を除く)

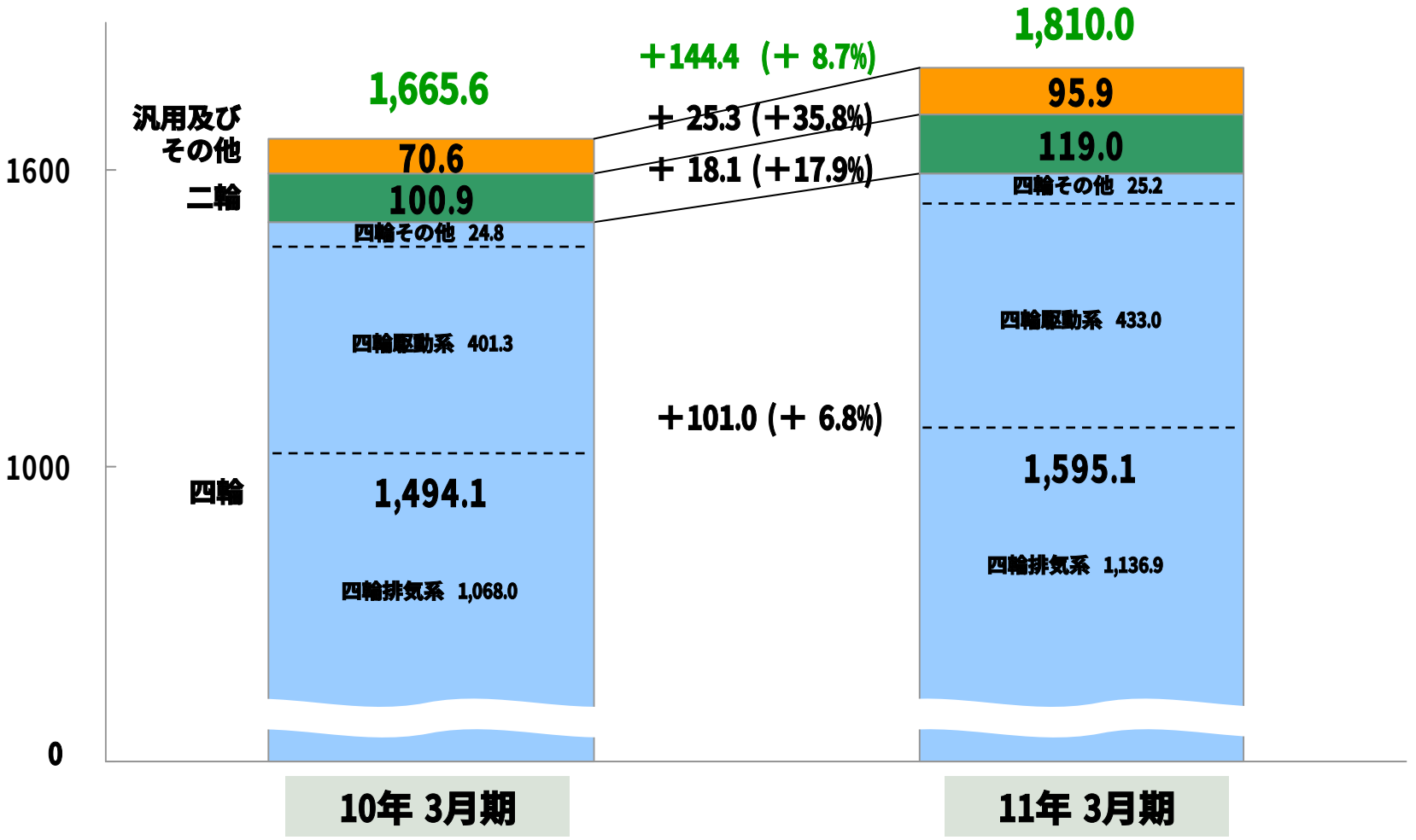
(単位：億円)



キャタリスト抜きでも全地域にて増収

通期見通し ＜連結＞　製品別売上高

（単位：億円）

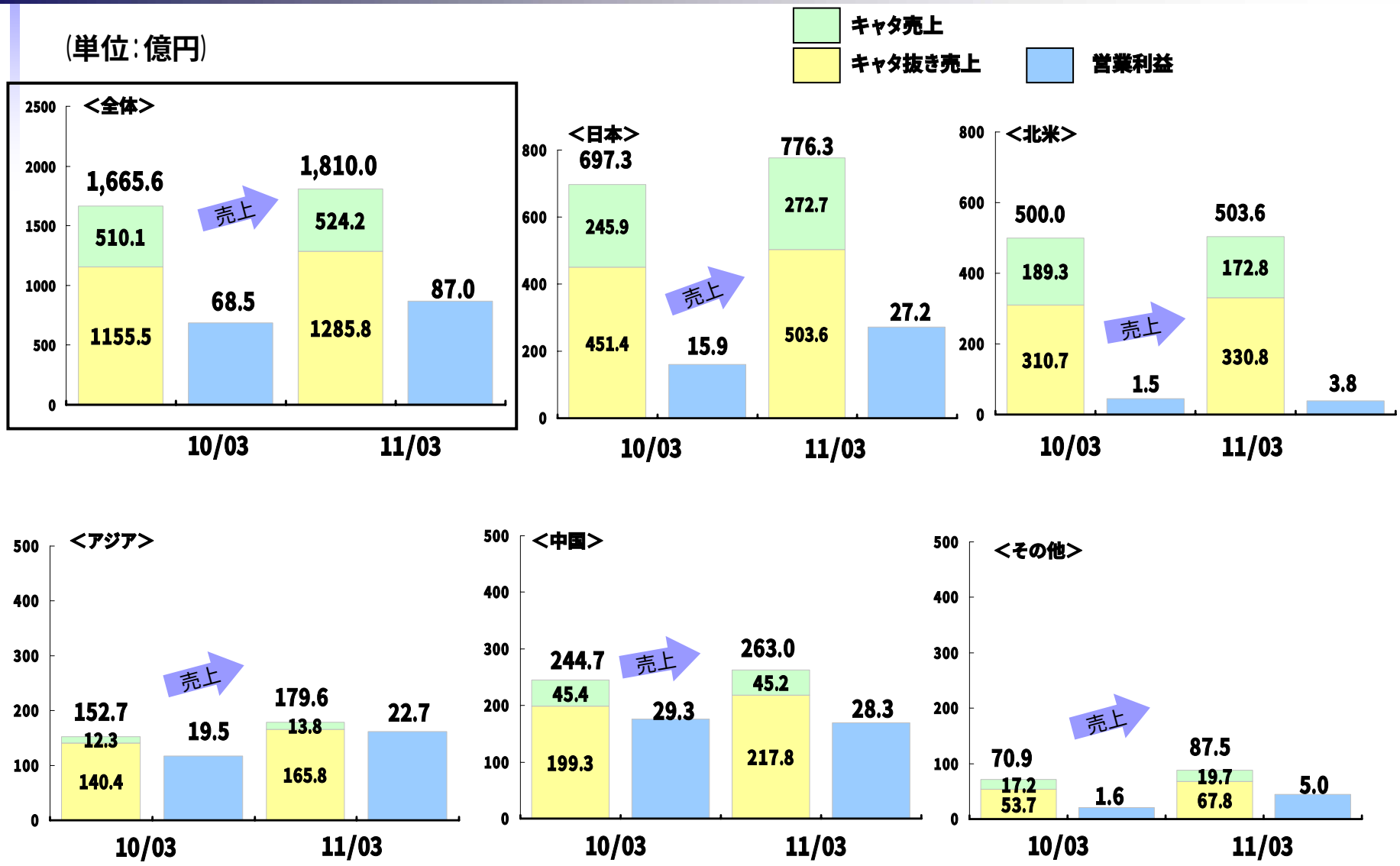


通期見通しでも、売上高はすべての製品で増収

通期見通し ＜連結＞　地域別営業利益

YUTAKA Clean for the Future

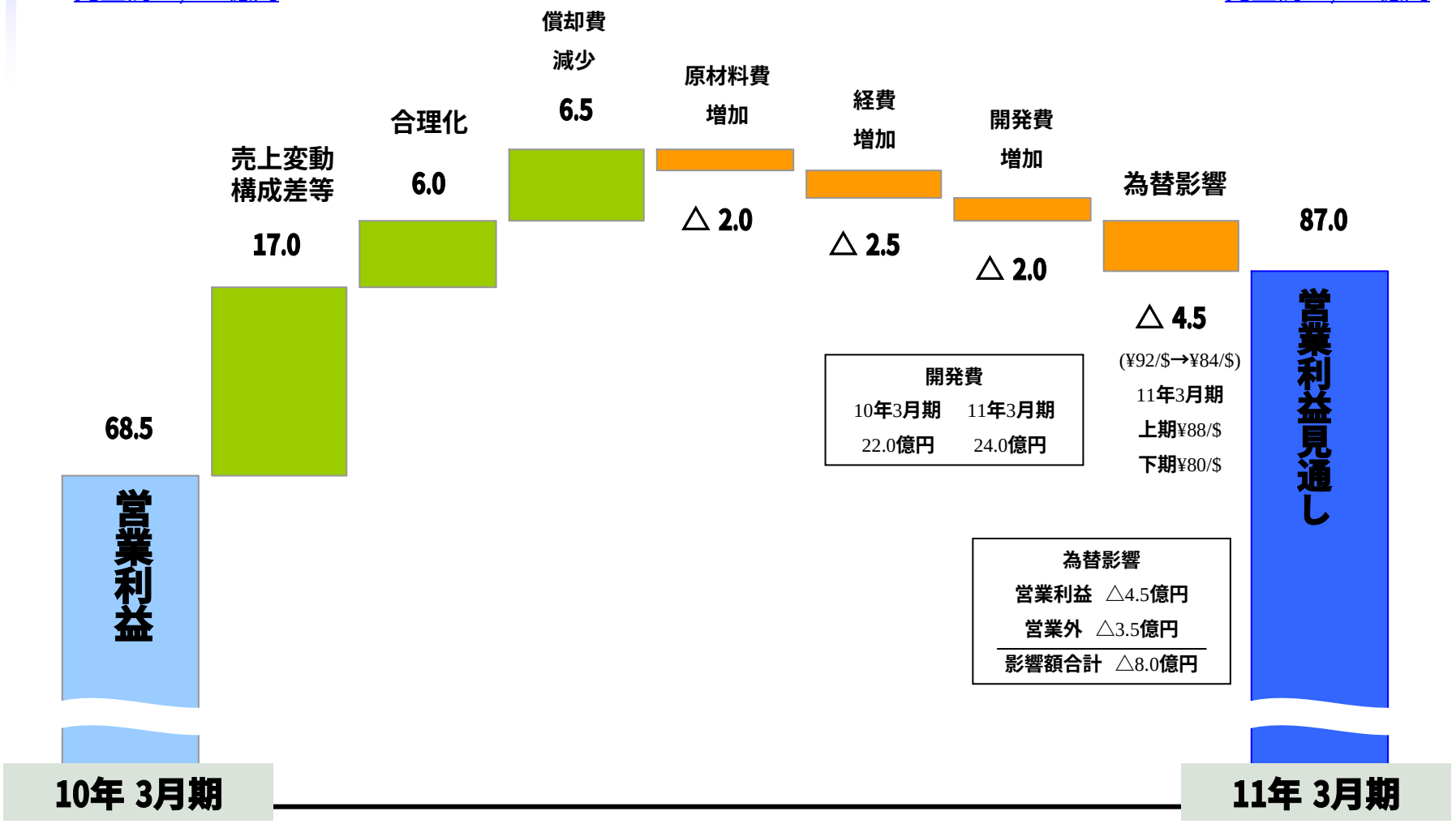
(単位：億円)



主に日本、アジアで増収増益

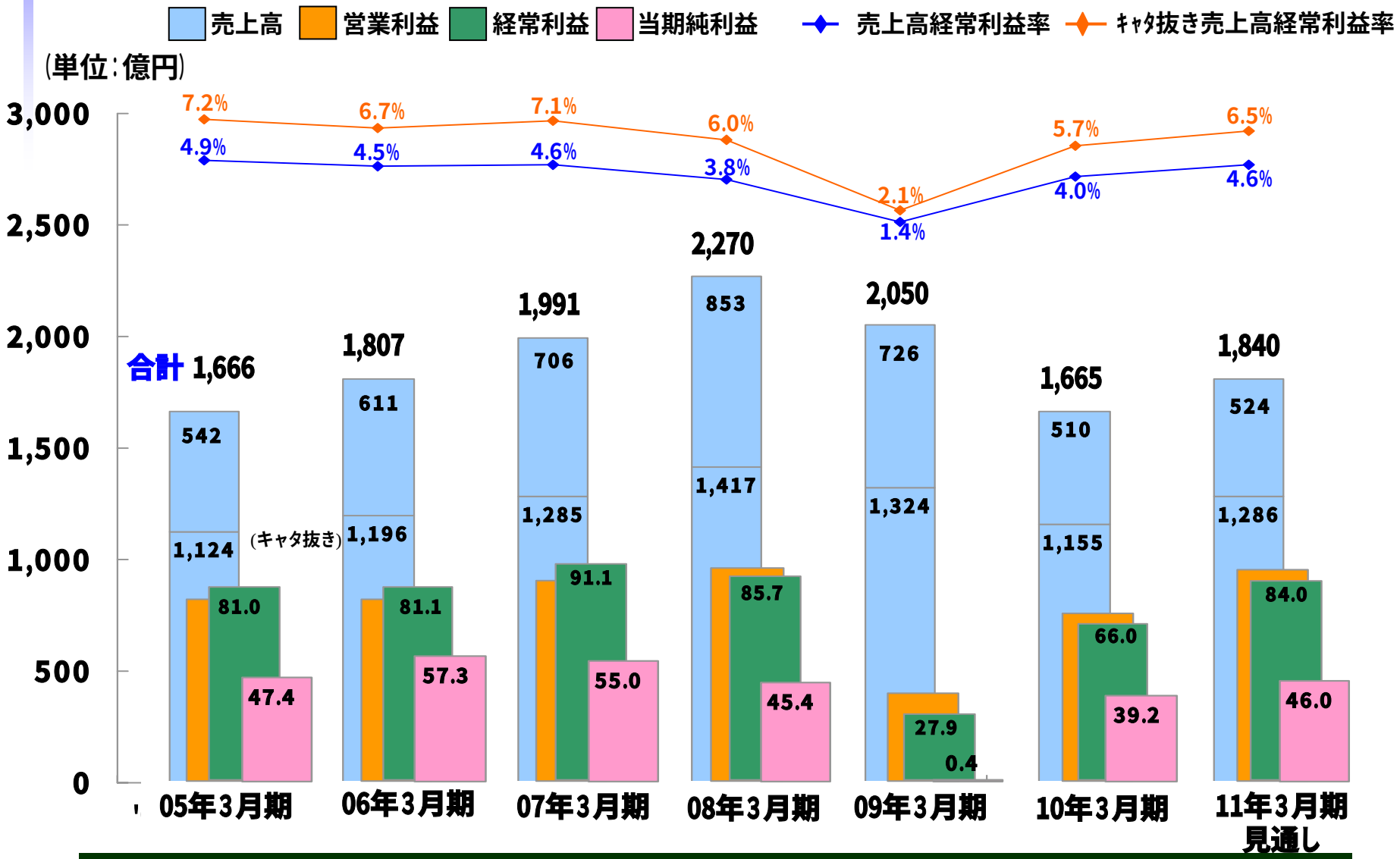
通期見通し ＜連結＞　営業利益 増減要因

(単位:億円)



売上増加ならびに合理化効果等により、為替影響をカバーし増益の見通し

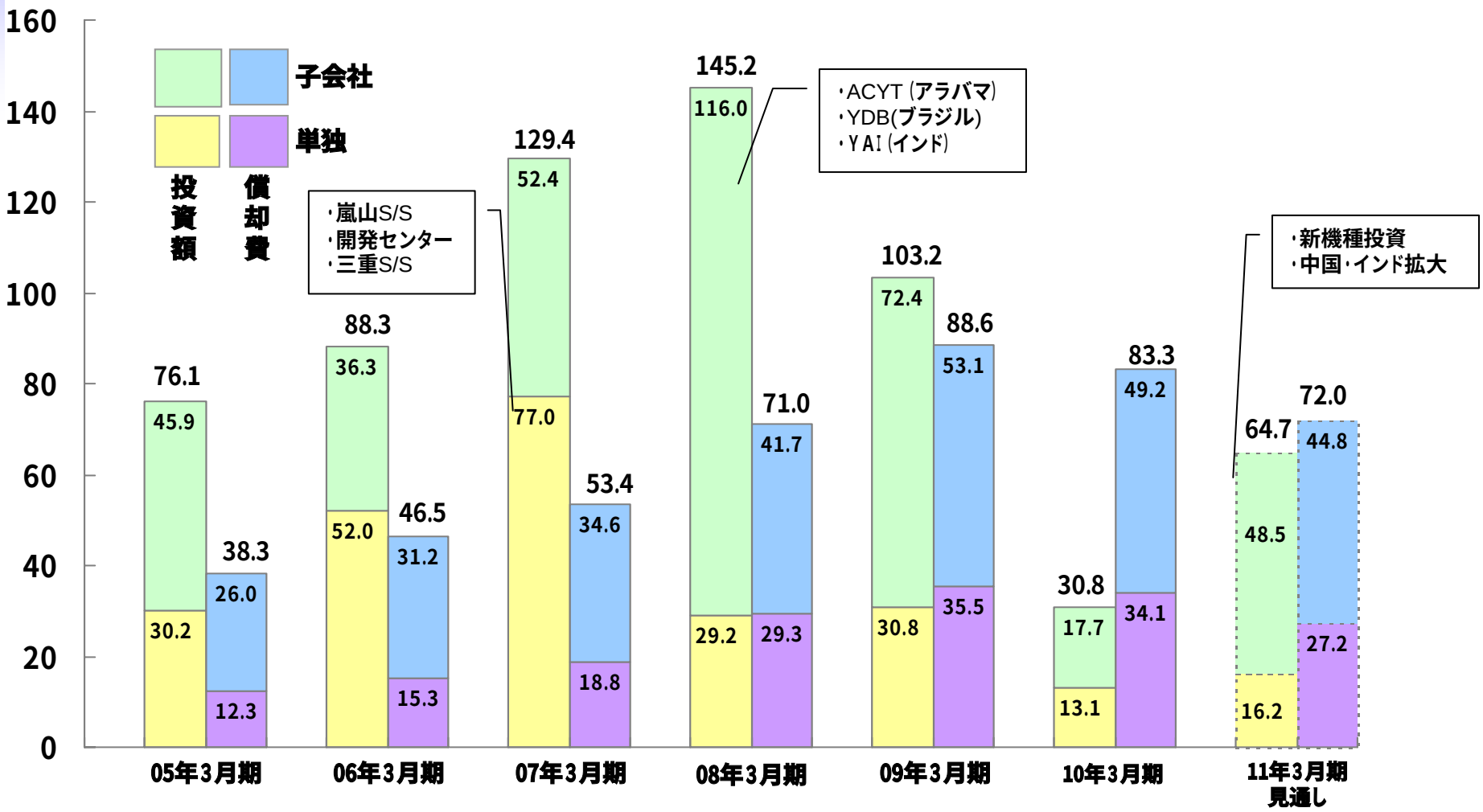
通期見通し ＜連結＞　売上及び利益の推移



増収増益の見通し、売上高経常利益率もＵＰ

通期見通し ＜連結＞　設備投資額の推移

(単位：億円)



新機種投資、効果大の合理化投資を実施

その他 事業状況

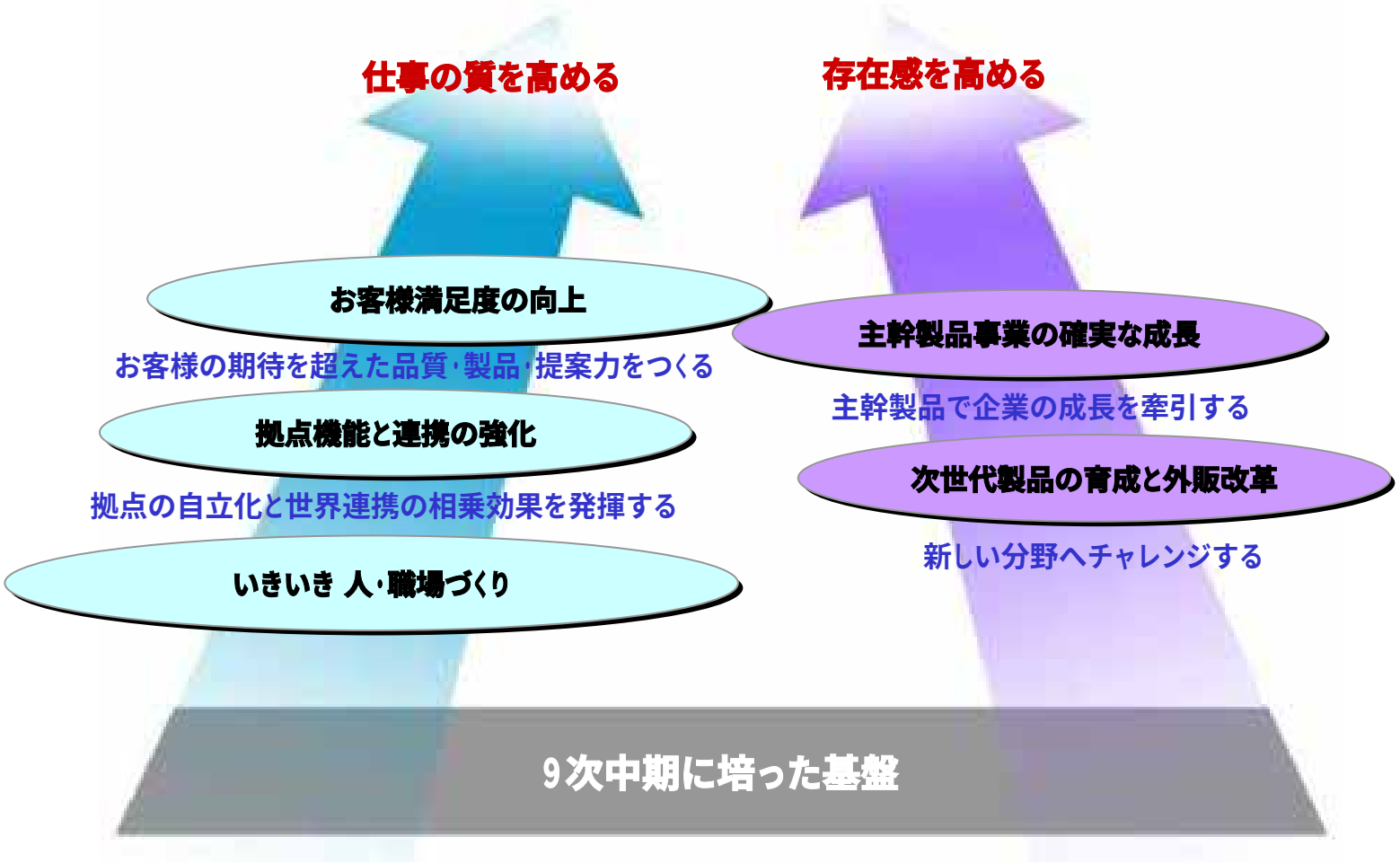
1.ビジネス効率の追求とリソースの集中
2.ハイブリッド車Ｙｕｔａｋａ部品展開
3.企業活動

その他 事業状況

1.ビジネス効率の追求とリソースの集中
2.ハイブリッド車Yutaka部品展開
3.企業活動

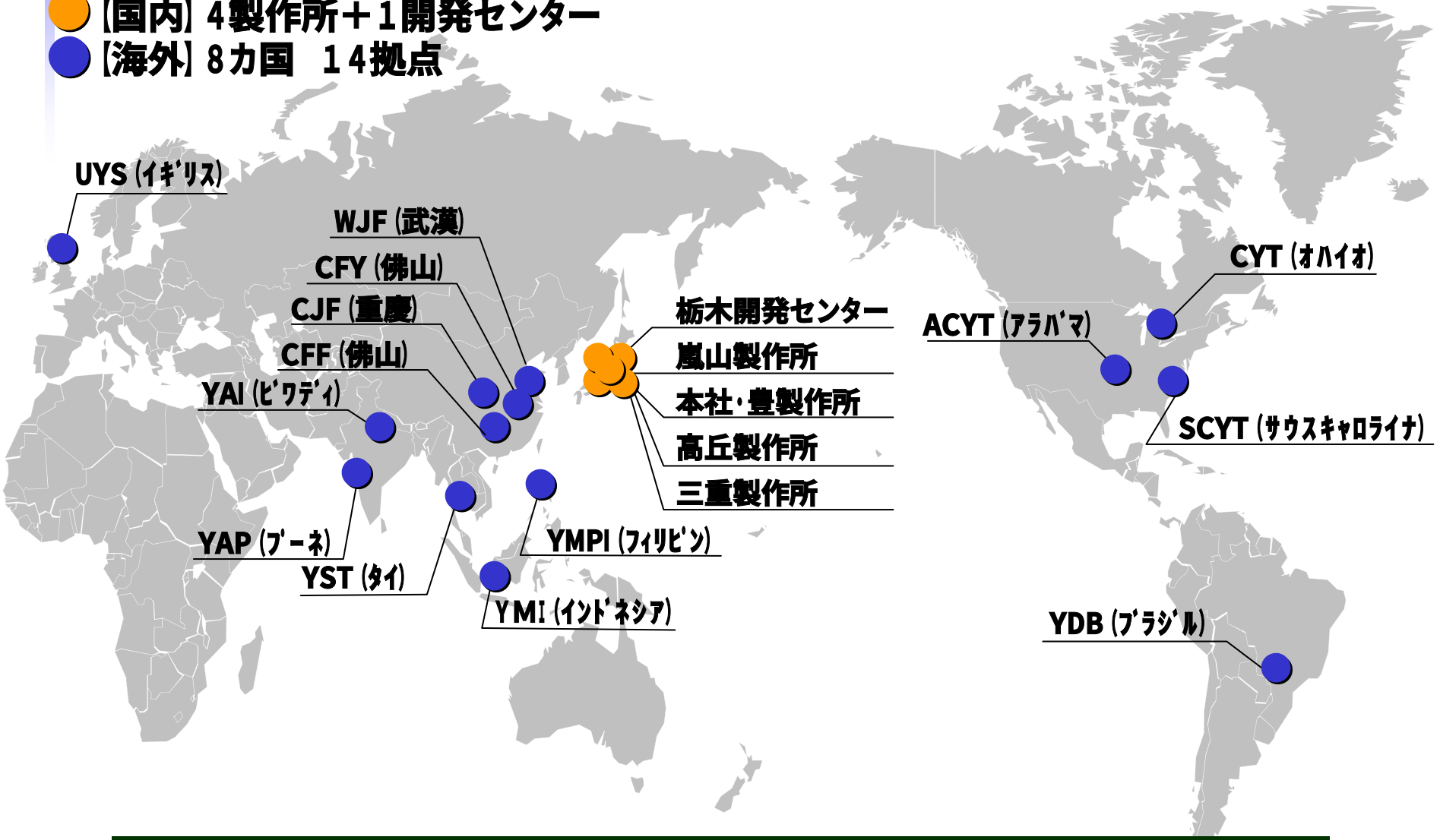
10次中期戦略 (2008-2010年度)

● 世界の各地域において、他社をリードする競争優位性を持つ
● 培ってきた基盤を最大限に活かし、世界各地でお客さまに貢献する



Yutakaグローバルネットワーク

【国内】4製作所＋1開発センター
【海外】8カ国　14拠点

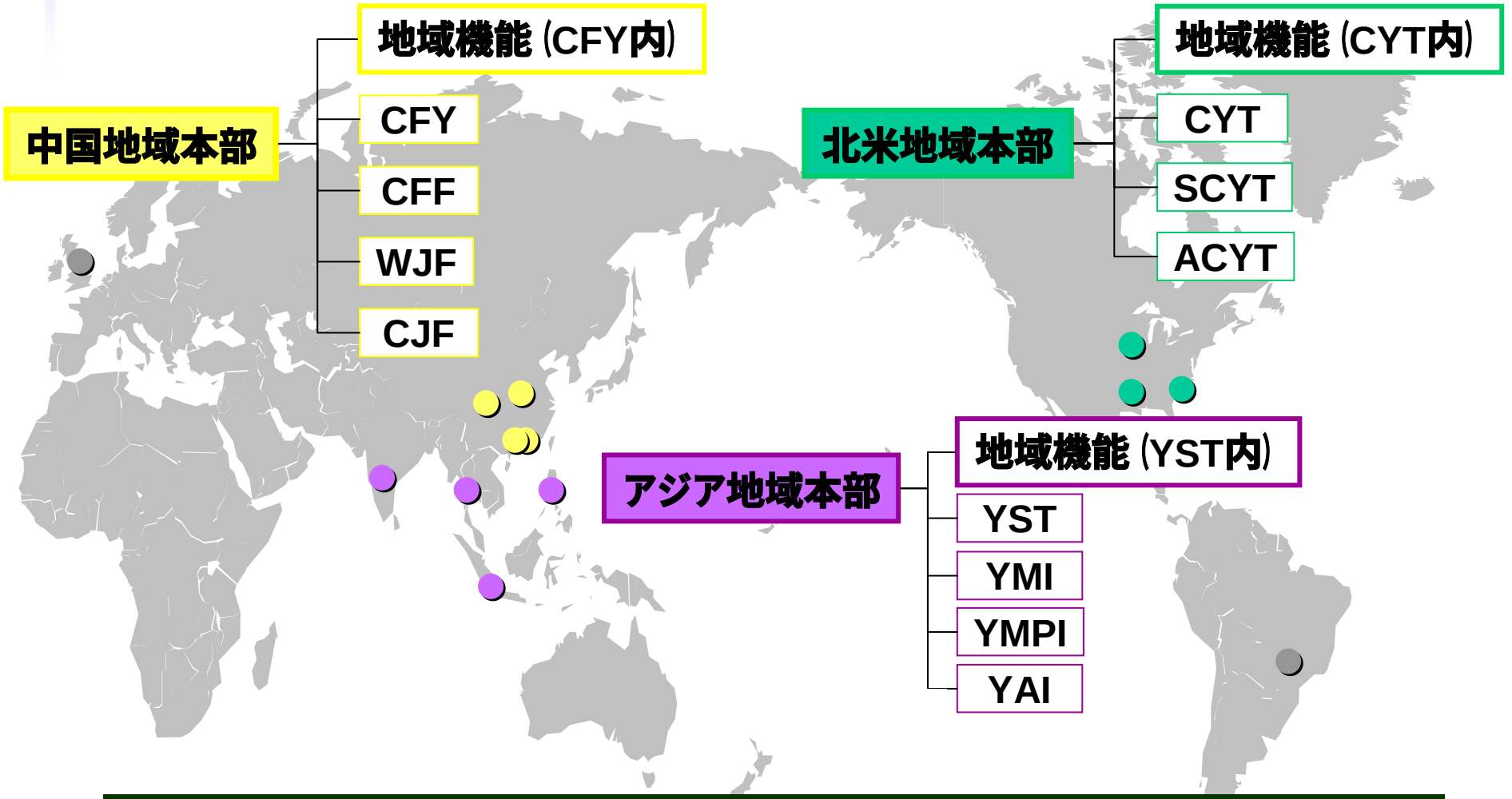


・グローバル最適事業運営を図るために地域本部制を導入
・各拠点の事業価値を精査し選択と集中の観点で集約再編を図る

ビジネス効率の追求とリソースの集中①

YUTAKA Clean for the Future

～北米･中国･アジアの地域機能強化～
『競合他社と現地メーカーとのコスト競争力に勝ち抜くために』



各地域での現調化や新機種立上スピードアップなど
グローバルの体質強化と拠点の自立化を図る

ビジネス効率の追求とリソースの集中②

YUTAKA Clean for the Future

～インド子会社株式の譲渡（売却）～
『急成長するインド市場において、より効率的な事業体制に向けた改革を進める』

第1拠点YAP



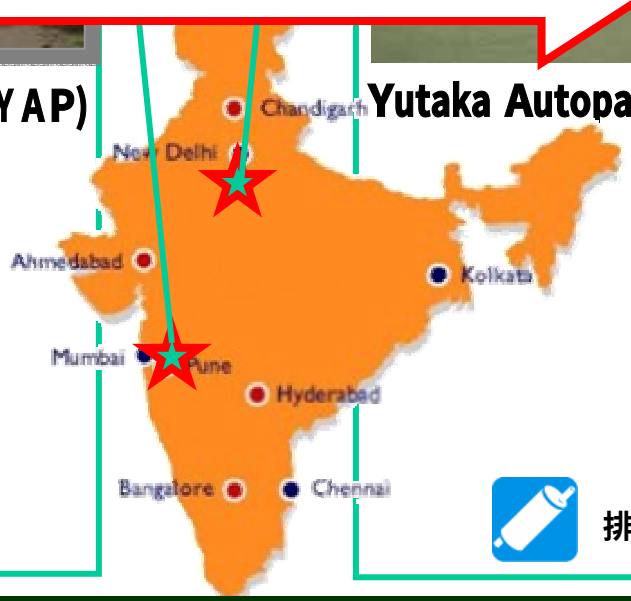
Yutaka Autoparts Pune Private Ltd.(YAP)

設立：　2001年3月

主要顧客：　インドTATA社、GM

排気部品

インド第2拠点YAIに
Yutakaの経営資源を集中



第2拠点YAI



Yutaka Autoparts India Private Ltd.(YAI)

設立：　2007年3月

主要顧客：
HSCI(四輪)
HMSI(二輪)、HHML(二輪)

排気部品　二輪 BRAKE DISC

インドFEI社（フォーレシアインド法人）に株式全部を売却予定

Yutaka国内拠点展開の集約再編③

4製作所+1開発センター



高丘製作所



三重製作所



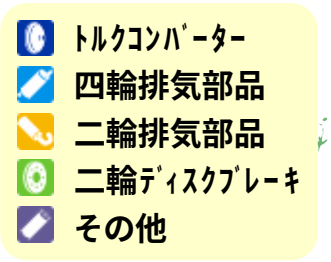
栃木開発センター



嵐山製作所



本社・豊製作所





2輪、汎用拠点の高丘製作所の業務を
ユタカ国内拠点（一部は外作活用）に移管し全体の経営効率の向上を図る

高丘製作所概要

＜経緯と概要＞

1954年　(有) 鳥居塗装工場設立
1960年　(株) 鳥居塗装工場改組
1983年　高丘技研工業 (株) 社名変更
1986年　プレス技研と合併し (株) ユタカ技研へ商号変更
1987年　高丘製作所工場増築生産開始

・二輪製品、塗装、汎用組立て生産工場
・海外二輪拠点QD弱点領域を支援するマザー機能を発揮



所在地：静岡県浜松市中区高丘東
従業員：135名 (2010.9月末)

＜工場の様子＞



プレス成型加工



塗装工程



汎用エンジン組み立て

Yutaka国内拠点展開の集約再編③

～国内浜松地区生産拠点の再編～
『国内生産効率の向上、コスト競争力の強化のために』



栃木開発センター



嵐山製作所



三重製作所



本社･豊製作所

- トルクコンバーター
- 四輪排気部品
- 二輪排気部品
- 二輪ディスクブレーキ
- その他

新日工業株式会社

株式会社スミレックス

高丘製作所を豊製作所に集約･再編

その他 事業状況

1.ビジネス効率の追求とリソースの集中
2.**ハイブリッド車Ｙｕｔａｋａ部品展開**
3.企業活動

Hondaハイブリッド車Yutaka部品の貢献

YUTAKA Clean for the Future

	INSIGHT	CR-Z	FIT ハイブリッド
	2009年度グッドデザイン賞ベスト15 2010年次 RJCカーオブザイヤー受賞 2009-2010 日本自動車殿堂カーオブザイヤー	2010-2011 日本自動車殿堂カー デザインオブザイヤー	2010-2011 日本自動車殿堂カーオブザイヤー
			
	2009年2月	2010年2月	2010年10月
ユタカ搭載部品	 デュアルマス フライホイール	6%の軽量化を図り、燃費向上を実現。 要求品質をクリアして低コスト化に貢献。	ハイブリッドカー初のスポーツタイプに要求される高回転に対応。 低燃費と高回転の両立に貢献。	車にマッチしたベスト設計。 部品点数削減と廉価な造りの追求で魅力あるFitの低価格化に貢献。
	 キャタコンバータ エキパイ・サイレンサー	軽量化を図りながら、コスト削減を実施。蓄積した技術で要求される高耐熱対応を実現。 FITで蓄積したノウハウを活かし部品点数カットを提案。 リアビューから排気パイプを隠すデザインにも対応。	INSIGHTのノウハウを活かし高効率、高耐熱化を図り排気ガス性能のクリーン化に貢献。 INSIGHTのノウハウを活かし軽量化。 スポーティーなエキゾーストサウンドを実現。	INSIGHT、CR-Zとの部品流用率を高めてFITハイブリッドの低価格化に貢献。 FITハイブリッド専用音色チューニングを実施。 最小限の構造変更で、心地良い音色を実現。

環境製品のさらなる高度な機能・性能とコスト競争力を追求

その他 事業状況

1.ビジネス効率の追求とリソースの集中
2.ハイブリッド車Ｙｕｔａｋａ部品展開
3.企業活動

企業活動紹介①

YUTAKA Clean for the Future

～2R DISC POWERレース活動～
『過酷なレースで技術を磨き　世界一のディスクを開発』

DISC POWER

2010年の活動状況

DISC供給チーム鈴鹿8耐表彰台独占！



MUSASHi RT HARC-PRO



Keihin Kohara Racing Team



F.C.C. TSR ホンダ



表彰風景

MOTO2　初代チャンピオン獲得！




Gresini Racing Moto2
トニー･エリアス選手

YutakaのFR/RRディスクを供給

2輪世界最高峰
MotoGP世界選手権へ供給


San Carlo Honda Gresini
マルコ･シモンチェリ選手


雨天仕様
熱バランスに優れ
フィーリングの良い
非貫通ディスク

企業活動紹介②

～全日本学生フォーミュラ活動～
『未来の技術者たちを応援』



全日本学生フォーミュラ大会

「主役である学生が自ら構想・設計・製作した車両により、モノづくりの総合力を競い産学官民で支援して、自動車技術ならびに産業の発展、振興に資する人材を育成すること目的に2003年から毎年開催。



装着されたYutakaのディスクブレーキ



レース走行する東京農工大学
フォーミュラマシン

県内外大学チームにレースマシン搭載部品を無償で提供
技術や機能に関するアドバイスや大会支援金出資

企業活動紹介③

～駅伝競走部（企業スポーツ活動）による従業員士気高揚や社会貢献寄与～

10月　中部実業団駅伝の様子







従業員、選手、その家族、OBメンバーが一丸となり応援







2010年12月19日（日）　岐阜県長良川競技場
全日本実業団女子駅伝2010出場権獲得


YUTAKA
Clean for the Future